



発行所 / 〒745-1132 山口県周南市大字湯野 4278-1 周南リハビリテーション病院 tel.0834・83・3300 編集者 / 広報委員会

湯野の散歩

#185



3月といえば桃の節句。雛人形が春の訪れを感じさせます。野山では植物たちが少しずつ芽吹き始めているようです。満開の桜やチューリップが待ち遠しいですね。

安全な入院生活を送っていただくために、転倒・転落をテーマに研修を行いました。

当 院では定期的にさまざまなまな研修を行っています。今回は、「転倒・転落に関する事故と判例」をテーマとし、新型コロナウイルス感染症対策のため少人数ごとに研修動画を視聴しました。動画の内容は、転倒・転落に関する事故や医療訴訟についていくつかの事例です。日頃から患者さまのADL拡大を目的とした安全な看護

に取り組んでいますが、今一度、自分たちの行っている看護やケアを見つめ直す機会となりました。患者さまが安全に入院生活を送れるよう、今後一層気を引き締めて看護に取り組みたいと思います。また、このような研修を通じてスタッフ全員で知識を深め、患者さまやご家族にさらには信頼される病院を目指します。



ミサンガづくりで心身ともにリハビリを！

リ ハビリでミサンガづくりは励んでいます。ミサンガづくりには手指の細かい運動だけでなく、編み方のパターンを覚えて実行する認知機能や、長い時間作業に取り組み集中力も必要になります。



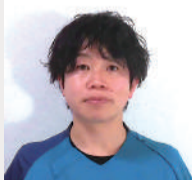
つまり、心身両面においてリハビリになるのです。また、材料もそろえやすく、糸の太さや材質、編み図を変えることで難易度が調整できるのもミサンガのいいところ。皆さまもぜひ挑戦してみてください。

より安全な環境を目指し5S活動を行いました。

新 館5病棟では、「安全な環境づくり」転倒を防ぐために「5S」をテーマに5S活動を行いました。主な内容は、患者さまのベッド周囲環境の見直しです。最初にチェックシートを作成して危険回避の視点を統一化を図った後、みんなで意識しながらパトロールを実施。カンファレンスでは、「ここが危ないのではないかと」こうした方がいいのでは」と活発に意見が交わされ、安全な環境へのさらなる意識向上が感じられました。今後このような活動を継続します。



スタッフ紹介



周南リハビリテーション病院(理学療法士)
和田 崇(わだ たかし)さん

趣味はキャンプと体を動かすことで、好きな言葉は「Don't think, feel!」です。年々体に変化し、運動不足からすぐ体重が増えてしまうようになりました。今年は体を絞る、「イケオジ」を目指します！次号では、周南リハビリテーション病院の松木亜梨沙さんを紹介します。

元気村

春を先取りしました!

正面入口にお雛さまを飾りました。両端には満開の桜の木を立てています。この桜の花は、利用者さまと一緒に作ったものです。利用者さまはお雛さまの横を通るたびに「あの花は私が作ったのよ!」「まるで春が来たようだね!」と嬉しそうに話されています。本物の桜が満開を迎えるのはしばらく先ようですが、元気村はもう春本番といった明るい雰囲気です。



イベント情報 3月 ▶ 4月

3月	~6日(日)	防府天満宮梅まつり(防府市)
	19日(土)~21日(月・祝)	やまぐちフラワーランドスプリングフェスタ(柳井市)
	下旬	周南市徳山動物園 夜桜開園
4月	1日(金)~30日(土)	大道理芝桜まつり
	10日(日)	石船温泉さくらまつり
	17日(日)	高瀬の匂をクイーン祭

※2022年2月25日現在の情報です

日

中の寒さは徐々に和らぎ、暖か

く過ぎやすい日が増えてきました。そろそろ桜の開花予想日が気になり始める時期ですね。とはいえ、朝晩はまだ冷え込むことがありますので、防寒対策と風邪予防はお忘れなく。元気に春を迎えましょう。